

CR350一部不具合のお知らせ

お知らせ | 2023-10-01 |

不具合の内容

CR350 OS v.01.04以前で、特定の条件下でデータロガーのKernel TimeとScan Timeが乖離していく問題が確認されています。この問題の症状はデータロガーの時計機能に影響はありませんが、計測と記録のタイミングが時計とは異なっていき、乖離が大きくなっていきます。以下の2つの条件に当て嵌まる場合、問題が生じることがあります。

- ・ プログラム内の命令"Scan"のTime Intervalが1秒未満であること
- ・ データロガーがディープスリープになること

対応

この問題はデータロガーがディープスリープに入らなければ起こりませんが、ディープスリープは、データロガーが何等かの計測、処理をしていないタイミングであればいつでも発生する可能性があります。

USBのライブ接続、WiFi接続、プログラムでのパルス/周波数カウントの使用やSerialOpen()等が使われている時はディープスリープに入ることはありません。

次回のCR350のOSのアップデートにはこの問題を含む改善がされる予定ですが、早急に対応が必要なお客様にはベータ版のOSを案内しております。ベータ版のOSをご要望のお客様はお手数ですが弊社までお知らせください。

ご不便をお掛けし大変恐縮では御座いますが、何卒宜しく申し上げます。

連絡先

電話番号 (048) 400-5001

Email jp-info@campbellsci.com

Campbell Scientific Japan, K.K. | Public

www.campbellsci.co.jp | ph: (048) 400-5001 fax: (048) 299-3666 | jp-info@campbellsci.com

335-0015 埼玉県戸田市市川岸 3-2-5 NK ビル戸田公園

Australia | Brazil | Canada | China | Costa Rica | France | Germany | India | Japan | The Netherlands | South Africa | Spain | Thailand | UK | USA